

荷造りチェックリスト



チェックリストは荷造りの目安としてお役立て下さい。
荷物の内容に応じて、ご利用いただける専用の梱包資材をご用意しております。

	対象商品	荷造りの要領	ポイント
<input type="checkbox"/>	家具	中身は全て段ボールケースで梱包しましょう。 (大ケース・衣装ケース)	家具の梱包は引越しのプロに任せましょう。
<input type="checkbox"/>	鏡台・食器棚	中身は全て段ボールケースで梱包しましょう。	ワレモノ、ガラス類の梱包は引越しのプロに任せましょう。
<input type="checkbox"/>	電気製品 石油ストーブ ファンヒーター 照明器具	購入時のケース又はダンボールケースで梱包しましょう。 (大ケース・中ケース)	洗濯機、冷蔵庫は完全に水を切ってください。 梱包はプロにまかせましょう。 灯油は完全に抜き取りましょう。 ファンヒーターはその後空だきを数分しておいてください。 安全を期すため、梱包は引越しプロにまかせましょう。
<input type="checkbox"/>	寝具類	フトン袋に収納しましょう。(大ケース・中ケース)	フトン袋の中に割れ物は絶対に入れないようにしましょう。
<input type="checkbox"/>	衣服	衣装函、ハンガーケースに収納しましょう。 (大ケース・中ケース)	個人別、引き出し、季節別に分けておくとう便利です。
<input type="checkbox"/>	書籍	サイズで分けてすきまのないように詰めてください。	不用な物はできるだけ処分しましょう。
<input type="checkbox"/>	陶器	食器類は1個ずつ、食器クロスに包み、 大きい物を下に軽い物を上に梱包しましょう。(中ケース)	緩衝材を十分に使いましょう。 平たい物は立詰め、置物等の大きい物の梱包は 引越しプロにまかせましょう。
<input type="checkbox"/>	ビン類	栓を完全にして底周囲を緩衝材で巻き、立詰めにしなす。	ダンボールケースは蓋開きのままにした方が安全です。
<input type="checkbox"/>	化粧品	1個ずつ緩衝材で包み、重い物は底部に梱包しましょう。	貴重品等(ダイヤの指輪などの宝石類、貴金属類)を 混入しないようにしましょう。
<input type="checkbox"/>	小物類	食器クロスで包み、分類して梱包しましょう。(中ケース)	転居後にすぐに使用する物は表示しておきます。
<input type="checkbox"/>	盆栽類	水分は少なめにして、小鉢物はクレダン、 または新聞紙に巻いて梱包しましょう。(小ケース)	大切な盆栽の梱包は引越しプロにまかせます。 高価品は下見時にお申し出ください。
<input type="checkbox"/>	貴重品	現金、有価証券、通帳、印鑑、重要書類、貴金属は まとめてご自分で運びます。	ダンボールケースは蓋開きのままにした方が安全です。